

議決権行使レポート

証券コード 7715

会社名 長野計器

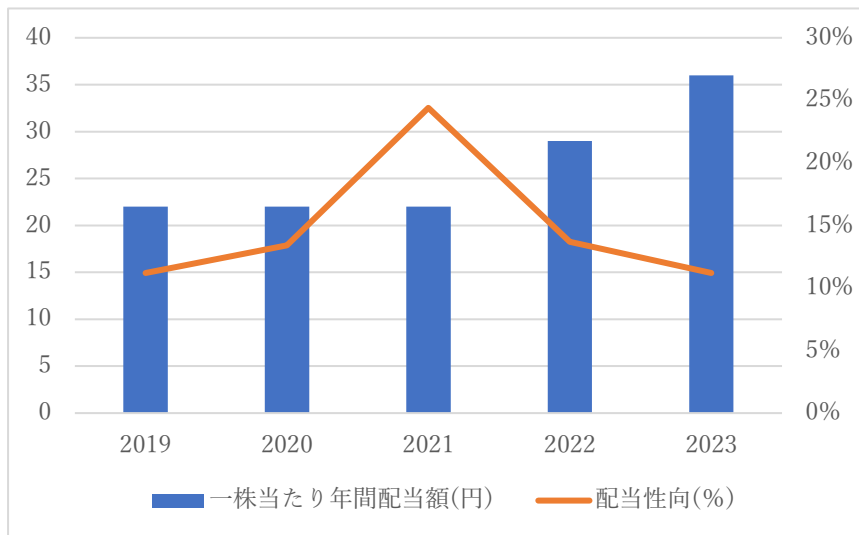
	賛成	反対	棄権
第1号議案 剰余金処分の件		○	
第2号議案 取締役3名選任の件			
佐藤 正継 氏	○		
小野 明彦 氏	○		
寺島 義幸 氏	○		
第3号議案 監査役2名選任の件			
小田中 衛 氏	○		
矢島 寿衛 氏	○		

上記の推奨をした理由

◆ 第1号議案 剰余金処分の件

期末配当金を一株当たり 36 円、総額 384,082,560 円とすることに反対する。

長野計器の過去5年の一株当たり年間配当額と配当性向



2021年以降、一株当たりの年間配当額は増加しているものの、配当性向は下がり続けている。これは親会社株主帰属当期純利益は増加しているが、その利益の上昇が株主への配当額の上昇に適切に反映されていない結果と捉えることができる。配当性向が11.2%という数値はISSの示す15~100%の基準も満たしておらず、低いと考える。2021年の24.4%に近い配当性向が望ましいという考えから、反対する。

◆ 第2号議案 取締役3名選任の件

佐藤 正継 氏

小野 明彦 氏

寺島 義幸 氏

上記3名の選任に対して賛成する。

・佐藤 正継 氏

長野計器の過去5年の自己資本利益率(ROE)を見ると、2021年には3.4%に落ち込んでしまったものの、その後は立て直しに成功し、5年平均しても5%を超えているため(ISSの示す基準より)、引き続き経営を代表取締役である佐藤正継氏に委任したいと考えたため、再任に賛成する。以下に過去5年の自己資本利益率(ROE)を示す。

2019	2020	2021	2022	2023
12.0%	6.7%	3.4%	8.8%	10.4%

・小野 明彦 氏

40年近く長野計器で勤務し知見も豊富であり、営業、経営の面において活躍することを期待できると考えた。当期純利益、自己資本ともに上昇傾向にあるのでこの上向きな状態の維持に努めてくれることを期待できるため、賛成する。

・寺島 義幸 氏

長野計器での勤務経験はなく、社外取締役としての独立性が保たれていると判断したため、賛成する。

また、上記3名が選任された場合、取締役の中で社外取締役が2名、そしてその割合が1/3を満たす。よって全体の人員の構成を見ても、取締役会において健全性が保たれると考えたため、上記3名の任命に賛成する。

◆ 第3号議案 監査役2名選任の件

小田中 衛 氏

矢島 寿衛 氏

上記2名の選任に対して賛成する。

2名ともに社内の人材であるが、上記2名のほかに社外の監査役が2名いるため、独立性基準を満たしていると考えた。

・小田中 衛 氏

2019年から監査役に就任しており、豊富な知見を有していると考えたため、賛成する。

・矢島 寿衛 氏

信任であるが、経理や営業部門において会社内で一定の結果と評価を獲得していると考えられる。よって監査においてもその能力を発揮してもらいたい、という考えに同意できるため、賛成する。

参考資料

- ・長野計器「決算短信」(2019年3月期～2023年3月期)
- ・長野計器「定時株主総会招集ご通知」(第97回～第101回)
- ・ISS 2023年度版日本向け議決権行使助言基準